

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	RE諏訪湖株式会社					
代表者名	氏名	元木 誠	役職名	代表取締役 社長		
主たる事務所の所在地	長野県諏訪市高島1-4-17					
主たる事業の分類	大分類	L 学術研究、専門・技術サービス業				
	中分類	74 技術サービス業（他に分類されないもの）				
主たる事業の概要	再生可能エネルギー分野のコンサルタントと運営マネジメント					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	0.00		0.78	1.52	
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	1.39	1.35	1.55	2.92	
その他ガス排出量合計	t-CO ₂					
自動車の台数	台	0		3	2	
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂					

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2020	年度	計画期間	2021	年度～	2022	年度
報告対象年度	2022	年度					

3 計画書（報告書）の公表方法等

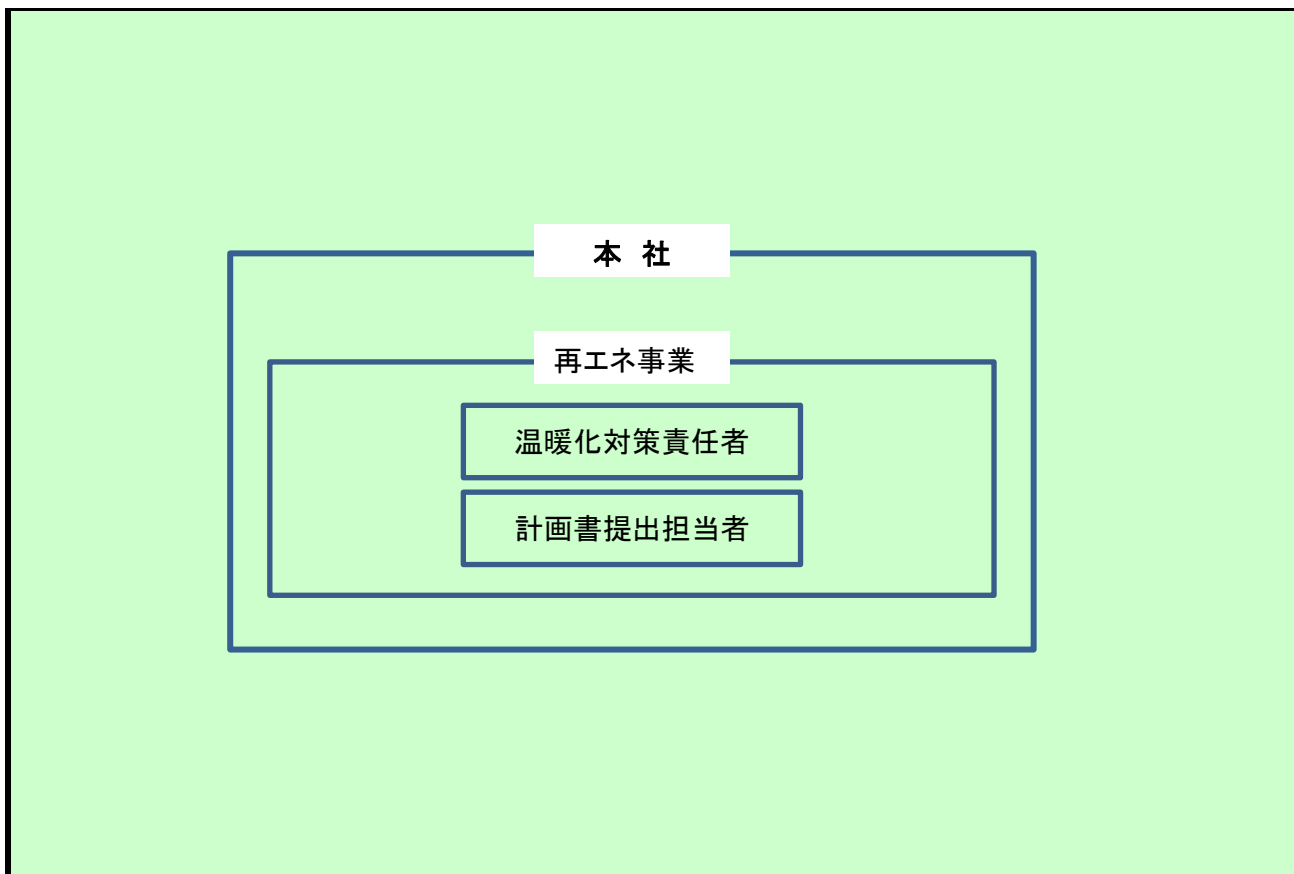
<input type="checkbox"/>	ホームページ	閲覧可能場所：RE諏訪湖株式会社 本社 長野県諏訪市高島1-4-17 閲覧可能時間：9：00-17：00 担当部署：再生可能エネルギー事業部 連絡先：RE諏訪湖株式会社 0265-54-0821
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

再生可能エネルギーについて自ら関わる立場として、カーボンニュートラルをより深く理解し事業を通して広く社会に脱炭素を提示していく。
当社事業である再エネコンサルタント業では、自然エネルギー燃料の新しい分野の開発を推進しそれによる再エネ熱電活用の拡大を基軸としていく。
現在、主たる事業は、事務所を拠点としている。社用車は、化石燃料抑制の意図からすでにハイブリット車を使用している。今後も社用車を増やす際にもハイブリット車を選ぶ。労務管理は、さらに電子化・遠隔化（ZOOM会議の推奨等）を進めることで移動（通勤、出張）手段の燃料浪費を回避する。事務所内では、設備・機器効率化を図る。一例として、DX化によりペーパーレス化を目指し価値提供・交換の方法を抜本的に見直す。照明は、現在老朽化した蛍光灯であるためさらに効率の良いLEDに代替し、昼間の照明はLED部分照明のみとし、消費電力削減を講じる。冬季は事務所就労場所を一極集中したり、灯油暖房に代わる器具を導入し灯油の使用を抑える。些細な個人の活動にはなるが、事務所内では、生産プロセスで生ずる化石燃料由来の製品、プラ、ペットボトル使用を抑える。サーキュラーエコノミーも踏まえ生活からの廃棄物をなるべく出さない社員意識が脱炭素社会を作ると理解して、スタッフ一同事業を継続してゆきたい。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

名目を謳う会議は開催していないが、弊社事業自体が温室効果ガス排出抑制等のために活動しているため、関係企業を通じた脱炭素に向けた方策を提案し、話し合っている。

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	1.39	t-CO ₂	床面積	0.30	単位	100m ²
2020年度	調整後排出量	1.39	t-CO ₂	基準原単位	4.60	t-CO ₂ /	100m ²
目標年度	目標排出量	1.35	t-CO ₂	目標原単位	4.51	t-CO ₂ /	100m ²
2022年度	目標削減率	2.87	%	目標削減率	2.00	%	
目標設定に関する説明	新事務開設時にあたり、事務所の単位面積当たり(46kg-co ₂ /m ²)で基準排出量を暫定算出。削減目標値は、年1%削減を目途に設定することが一般的と考える。						
第一年度	排出量	1.55	t-CO ₂	床面積	0.30	単位	100m ²
	削減率	-11.80	%	原単位	5.18	t-CO ₂ /	100m ²
2021年度	調整後排出量	1.55	t-CO ₂	原単位削減率	-12.61	%	
	削減率	-11.52	%				
排出量等の増減理由	基準年度は、データが揃わず新事務所の床面積で算出したが、新事務所において通年のデータが揃ったため第1計画年度の算出基準を以下の通りに変更した。 (床面積は変えられないため基準を変更。排出を減らすには、狭い事務所に移転しか方法がない) 第1計画年度の床面積は変わらない。 灯油使用量 0.202kℓ CO ₂ 排出 0.503 t CO ₂ 電気使用量 2.300千kWh CO ₂ 排出 1.051 t CO ₂						
第二年度	排出量	2.92	t-CO ₂	床面積	0.30	単位	100m ²
	削減率	-110.08	%	原単位	9.73	t-CO ₂ /	100m ²
2022年度	調整後排出量	2.92	t-CO ₂	原単位削減率	-111.53	%	
	削減率	-110.08	%				
排出量等の増減理由	排出量が増加した理由： 天候に左右されていることに加え、以下の二つの活動量の変化によるものが大きいと推測される。 1. 社員1名の増員により暖房の範囲は広がったことによる 2. 残業(活動時間量)が増えたことによる						
第三年度	排出量		t-CO ₂	床面積		単位	
	削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
—年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
—年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2020年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
—年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	150201	LED照明器具の導入	2021～2022			
2	エネ起	110203	灯油暖房機に代わる(抑制)熱源設備新規導入	2021～2022			
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000kl以上								
1,500kl以上 3,000kl未満								
1,500kl未満								
合計								

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)		2	2	
合計	0	2	2	0
自動車総数	0	3	2	
次世代車導入割合		66.7	100	

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	なし
自転車の利用促進	なし
来客者の交通対策	なし
物流の合理化	なし

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		2022
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄